

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学部	実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング
科目名称 [英語名称]	道徳の理論と指導法 [Moral Theory and Teaching Method]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	410801	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	田中 直美			学位授与の方針 との関連			
授業概要	<p>本授業の目的は、生徒とともに歩むことのできる実践的教師としての資質を磨くことです【態度・志向性の育成】。授業では、道徳教育の必要性や歴史、カリキュラム上の位置づけを解説するとともに、みなさんと一緒に議論します【職業知識・技能の育成】。また、小学校の教諭としての道徳の指導のあり方を受講者自身が主体的に吟味する手がかりをつかめるように、学習指導案の書き方を伝えるだけではなく、実際にどのように授業を構成すれば、「考え、議論する」道徳になるのかを、みなさんと一緒に考えます【自己管理能力・生涯学習力】。</p>						
関連する科目							
授業の進め方と方法	<p>毎回の授業にて、アクティブラーニング型授業を展開します。授業の前半では、「道徳教育の理論」や「道徳教育の歴史」について講義をするとともに【知識・理解の獲得】、グループディスカッションを通して道徳についての考えを深めます【汎用的技能の育成】。後半では、道徳の学習指導案の書き方や発問の仕方について講義するとともに【知識・理解の獲得】、グループワークや模擬授業を通して、「考え、議論する」道徳の授業を構成し、実践します【汎用的技能の育成】。</p>						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> オリエンテーション：法と道徳の違い 道徳とはなにかを、法と道徳の違いを検討することを通して学びます。 道徳教育の3つの理論：価値の明確化、認知発達のアプローチ 道徳教育の3つの理論：人格教育 道徳教育がどのように考えられてきたのか3つの理論を実践を交えて学びます。 学習指導要領と「道徳科」 道徳科になった経緯と学習指導要領の内容を学びます。 学習指導案の書き方 読み物資料の活用類型と発問構成の工夫 学習指導案の作成：教材研究とねらい 学習指導案の作成：展開の構成と評価 学習指導案の書き方や発問の仕方を学びます。 子どもの哲学 道徳教育における教師－生徒関係を考える 道徳教育における教師と生徒の関係のあり方を考えます。 学習指導案の検討：グループ1 学習指導案の検討：グループ2 学習指導案の検討：グループ3 学習指導案の検討：グループ4 模擬授業 「考え、議論する」道徳を実践するにはどうしたらよいか検討します。 						
授業の到達目標	<p>授業中に次の授業内容を提示します。次の授業までに確認してください。(30分程度) また、授業後には、授業で学んだ内容をふりかえり、要点を整理してください。(30分程度) なお、日頃から「道徳の授業で扱ったら面白そうだな」と思う資料やニュースに目を向けてください。</p>						
授業時間外の学修	<ol style="list-style-type: none"> 生徒とともに歩むことのできる実践的教師としての資質を磨く【態度・志向性の育成】。 小学校の教諭としての道徳の指導のあり方を受講者自身が主体的に吟味する手がかりをつかむ【自己管理能力・生涯学習力】 道徳教育の必要性や歴史、カリキュラム上の位置づけを理解する【職業知識・技能の育成】。 						
課題に対する フィードバック	<p>リアクションペーパーは、疑問点やさらに考えを深めるコメントを次の授業で取り上げ全体で共有します。学習指導案は評価後、コメントしたものを返却します。</p>	<p>評価方法</p>		<p>以下の項目に基づいて評価します。 1)学習指導案 50点 2)参加態度(リアクションペーパー)25点 3)模擬授業(コメントを含む)25点</p>			
テキスト	なし						
参考書	『小学校学習指導要領解説 道徳編』(文部科学省、平成29年告示)						
備考	みなさんが毎回出席していることを前提に、15回中の数回、リアクションペーパーを提出してもらいます。						